

日本工業大学 宮代会会報 第24号

平成二十四年七月発行

新会長に

出井栄一氏（埼玉県）が就任

去る七月七日、午後三時より、岐阜県長良川温泉の老舗「平八楼」にて宮代会総会が開催されました。今回は二十八名（内七名はご夫妻）の会員の参加をいただきました。

総会は、小林会長、次いで波多野学長の挨拶の後、議事に移り、慎重審議の上、全て了承されました。新会長には出井栄一氏（第三十四代後援会長）が就任しました。



会 長
出井栄一

「更なる大学の発展を」

暑さ厳しき折、皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。本年度の岐阜県長良川温泉「平八楼」の総会におきまして、平成二十四年度

会長に就任いたしました出井でございます。これまで諸先輩方が築いて来られた伝統を受け継ぎ、微力ながら全力で務めてまいりますので、皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

本会は、昭和五十六年六月発足以来三十一年余の歴史のもと、世代を越えて様々な地域の方々が会員となっております。そして、全会員に共通しているのは、子供たちが日本工業大学の卒業生であるということとです。この縁で結ばれ、今後とも会員相互の親睦・交流を図りながら、皆様とともに大学の更なる発展を応援してまいります所存でございますので、何卒ご支援とご協力をお願い申し上げます。

終わりに、皆様方のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げます。挨拶とさせていただきます。

議事の概要

一、平成二十三年度事業報告

六月四日 幹事会（欠席）
七月九～十日 総会（二十七名出席）

磯部温泉・磯部ガーデン

十月十五日 幹事会（欠席）

十二月三～四日 臨時総会（二十六名出席）

戸倉上山田温泉・じげの家

平成二十四年 一月八日 新春懇親会

（十五名出席）

ウエスティンホテル東京

二、平成二十三年度決算報告

別記の通り承認されました。

三、平成二十三年度監査報告

田川監事から監査結果の報告がありました。

四、平成二十四年度事業計画案

六月二日 幹事会

七月七～八日 総会

十月十三日 幹事会

十二月二～三日 臨時総会

平成二十五年 一月十三日

新春懇親会

五、平成二十四年度予算案

別記の通り承認されました。

六、平成二十四年度役員

次の通り、承認されました。

敬称略／☆印は新任です

会長 ☆出井 栄一（埼玉）

幹事 中村 麻子（神奈川）

小川 佳文（千葉）

横田 健一（千葉）

☆梅宮 昭（福島）

☆早坂 正実（宮城）

柿本 千春（山口）

川島 敬司（神奈川）

小林 正博（埼玉）

須川 浩（群馬）

☆神戸 和幸（三重）

小笠原康雄（新潟）

伊藤 茂（大阪）

風間 光子（千葉）

鳥取 雄治（岡山）

佐藤 聡（山形）

松澤美佐子（東京）

☆小林 卓（神奈川）

降旗 一善（長野）

☆松井夕美子（埼玉）

田川 鋭治（静岡）

滝口 和喜（山形）

中丸 芳一（福島）

渋谷 龍美（埼玉）

窪田 政幸（窪田）

鷹箸 憲一（栃木）

川村 龍雄（茨城）

*退任幹事

総勢八十名の大懇親会

総会終了後、宮代会、後援会、大学合同の総勢八十名の大懇親会が行われました。大学側からは、柳澤副理事長、波多野学長以下十一名が参加。地元岐阜の会員である、杉下さん、伊藤さんも久しぶりに参加してくださいました。今回も全国から銘酒や銘菓の差し入れをたくさん頂戴しました。特に沖縄の知花さんからは、欠席にも関わらず、いつも泡盛をお送りいただいています。有難うございました。

二次会も大いに盛り上がり、五十分の延長となりました。三次会も遅くまで続いたとか…。

日本ライン下の「を楽しむ」

翌日も、梅雨の晴れ間に恵まれ、燦燦と陽射しが降り注ぐ中、一行はバス

にて観光に出発。まず向かったのは、木曾川の日本ライン下りです。「昨日までの大雨で、増水が心配されましたが、運良く運行できるとのことです」「安心。木曾川の13km 美濃太田から犬山橋下まで」を下る約「時間の遊覧コース。日本八景河川の部で第一位に選ばれたこともあるそうです。雄大な河川美がドイツのライン川にたとえられます。奇岩・怪岩も数多く、それらを発見するのも舟くだりの魅力の一つです。船頭さんのトークも楽しく飽きさせません。ただ、録音テープでの説明が多かったのは残念。せめて、木曾節は生の歌声が聞きたかったですね。そして幸か不幸か、水嵩が多いおかげで、舟は順調に進み、「化粧落とし」と名づけられた難所も、この日は姿を見せず、ちよつとがっかり(?)…。とにかく紫外線をたっぷり浴びた二行でした。

国宝「犬山城」を見学

続いて犬山城へと足を進めます。犬山城は豊臣秀吉が生まれた天文六年



(1537)、織田信長の叔父である織田信康によって創建された、現存する日本最古の木造天守閣です。天守は国宝に指定されています。築城当時の木材が多く残されている犬山城。さすが国宝」と思わせる歴史を刻んだ古木材の温もりが感じられます。



また、素晴らしい晴天に恵まれこの日の天守最上階からの眺めは絶景で、360度見渡すことが出来、束の間のお殿様気分を味わえたのでした。

平成二十四年度会費納入のお願い

○年会費 壹万円(内七千円は積立)

○納入方法

① 郵便局より振込 (用紙同封)

口座番号 001206-14124

加入者名 日本工業大学宮代会

② 銀行より振込

みずほ銀行 春日部支店

口座番号 (普)757091

受取人 日本工業大学宮代会

※八月末日までにお振り込みくださいますようお願い申し上げます。

※お問合せ先 財務課長 磯

〇四八〇 (三三)七五〇四

今回お届けの会報とともに以下の資料を同封させていただきました。

○平成 24 年度会員名簿 ○会費振込用紙(郵便局用) ○後援会会報 90 号